

お客さま向け送り状発行システム

ゆうパックプリントR

6. フィルタ設定説明書

『ゆうパックプリントR』は、日本郵便株式会社がお客さまに無料で提供する、ゆうパックや郵便商品の送り状をパソコンで印刷するためのソフトウェアです。

ゆうパックプリントRを以降『ゆうプリR』と表記します。

抜粋版

2023年3月22日
日本郵便株式会社

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

ゆうプリRにCSVファイルやExcelファイルでデータを取り込みする場合は、予め取り込み用のフィルタを登録する必要があります。本項では、簡易編集でのフィルタ設定方法をご案内します。

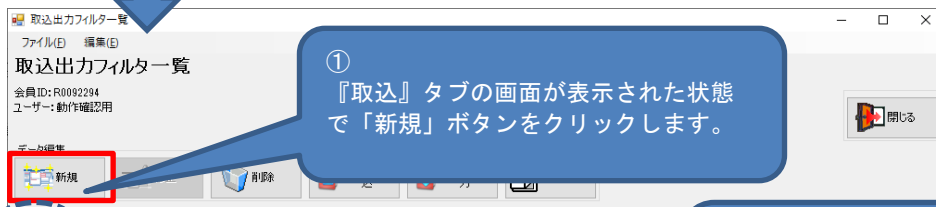
1. 取り込み用フィルタの登録方法

(1) 登録画面を開きます

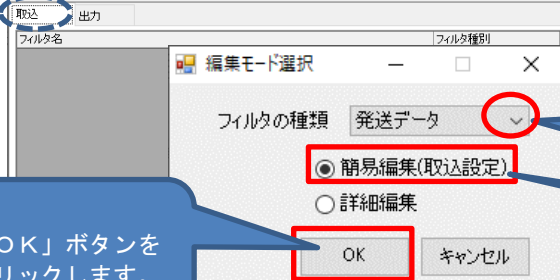
【ゆうプリRスタートメニュー】でユーザーを選択後、「フィルタ設定」ボタンをクリックします。



本手順では、発送データを取り込みする場合を例に説明を行っております。



① 『取込』タブの画面が表示された状態で『新規』ボタンをクリックします。



④ 「OK」ボタンをクリックします。

② <フィルタの種類>の「▼」ボタンをクリックして、リストから作成するフィルタの種類を選択します。

③ <簡易編集 (取込設定)>を選択します。

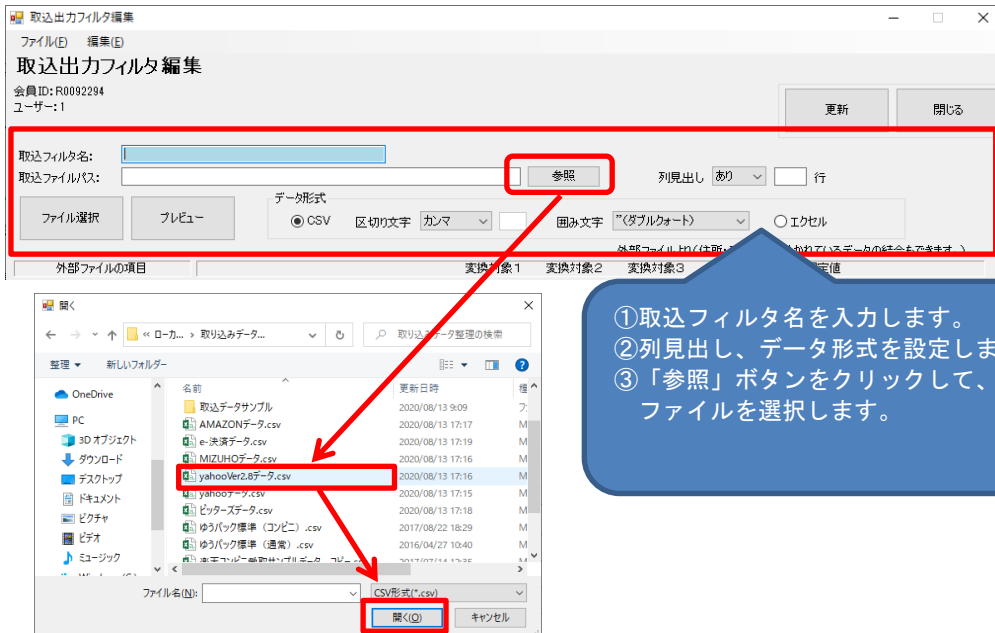
Point

- フィルタの種類について
登録出来るフィルタは、<発送データ>、<顧客データ>、<顧客商品データ>、<記事マスタ>です。
ご利用の用途を間違えないようご注意ください。
- 補足説明
 - ・ CSVファイルの場合、改行文字はCrLf固定です。
 - ・ 重量の単位は、g (グラム) 固定です。
 - ・ 文字コードはShift-JIS固定です。
 - ・ データ種別は単純明細固定です。

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(2) 取り込みするファイルに関する設定

『取込出力フィルタ編集』画面が開きますので、取り込みするファイルに関する設定を行います。

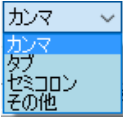
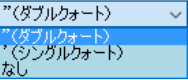
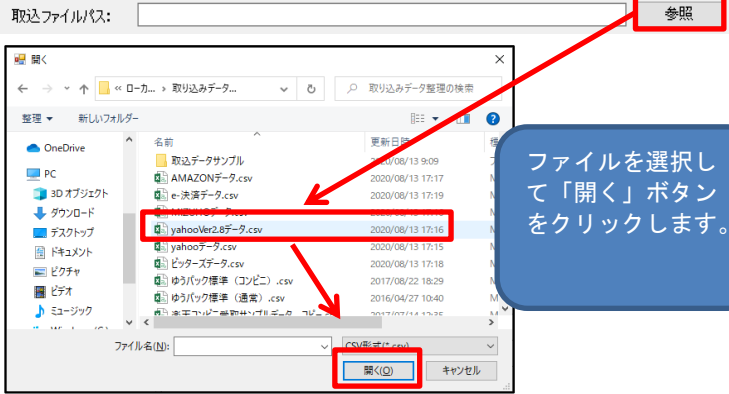


- ① 取込フィルタ名を入力します。
- ② 列見出し、データ形式を設定します。
- ③ 「参照」ボタンをクリックして、取り込みするファイルを選択します。

■ 設定項目説明

取込フィルタ名 必須入力項目	<p>フィルタに任意の名前を付けます。</p> <p>入力形式 : 全角の場合、最大 50文字 半角の場合、最大 100文字 (全半角混在可能)</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 未入力 (表示なし)</p> <p>※ フィルタ名は、後から変更することができません。 登録後に変更が必要な場合は、「コピー作成」ボタンをご利用ください。</p>
列見出し 必須選択項目	<p>取り込みするデータの列見出しの「あり」、「なし」を選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして「あり」または「なし」を選択します。</p> <p>※ ファイルの1行目にデータの見出しがある場合、「あり」を選択します。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、あり (列見出しあり) となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>
行 列見出しを「あり」にした場合は、必須入力項目	<p>列見出しを「あり」にした場合、見出しの行数を指定します。</p> <p>入力形式 : 半角数字 (最大3桁)</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力 (表示なし) となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>
データ形式 必須選択項目	<p>取り込みするファイルの形式を選択します。</p> <p>入力形式 : チェックボックスによる選択</p> <p>CSV : CSV (カンマ区切り) やタブ区切りされたデータの取込設定時に選択します。</p> <p>Excel : Excelデータの取込設定時に選択します。 Microsoft Excel 2003以降が必要です。 ※ 拡張子<xls><xlsx>共に利用可能。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、CSVとなります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

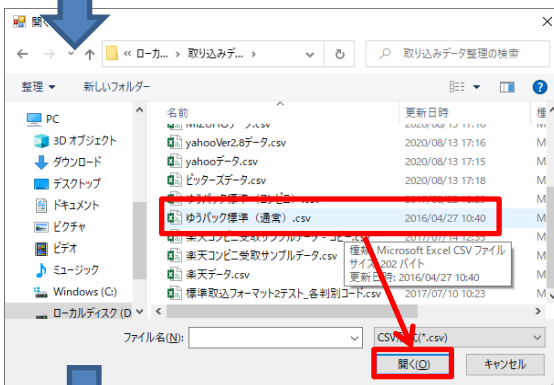
<p>区切り文字 <データ形式>で' CSV' を選択の場合、必須選択項目</p> 	<p>取り込みファイル内のデータの区切り文字を指定します。 入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして区切り文字を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 416 1350 674"> <tr> <td>カンマ</td> <td>データ項目がカンマで区切られたデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>タブ</td> <td>データ項目がタブで区切られたデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>セミコロン</td> <td>データ項目がセミコロンで区切られたデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>データ項目が上述の選択肢以外の文字で区切られた場合に選択します。</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、カンマとなります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	カンマ	データ項目がカンマで区切られたデータの場合に選択します。	タブ	データ項目がタブで区切られたデータの場合に選択します。	セミコロン	データ項目がセミコロンで区切られたデータの場合に選択します。	その他	データ項目が上述の選択肢以外の文字で区切られた場合に選択します。
カンマ	データ項目がカンマで区切られたデータの場合に選択します。								
タブ	データ項目がタブで区切られたデータの場合に選択します。								
セミコロン	データ項目がセミコロンで区切られたデータの場合に選択します。								
その他	データ項目が上述の選択肢以外の文字で区切られた場合に選択します。								
<p>区切り文字 (値) <区切り文字>で' その他' を選択の場合、入力必須項目</p>	<p>取り込みファイル内のデータの区切り文字を入力します。 入力形式 : 半角英数字 1文字 入力方法 : 直接入力 初期状態 : 新規の場合、未入力 (表示なし) となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>								
<p>囲み文字 <データ形式>で' CSV' を選択の場合必須</p> 	<p>取り込みファイル内のデータの囲み文字を選択します。 入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして囲み文字を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 965 1350 1066"> <tr> <td>ダブルクォート</td> <td>「”」で囲む場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>シングルクォート</td> <td>「'」で囲む場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>囲み文字を使用しない場合に選択します。</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、' ダブルクォート' となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	ダブルクォート	「”」で囲む場合に選択します。	シングルクォート	「'」で囲む場合に選択します。	なし	囲み文字を使用しない場合に選択します。		
ダブルクォート	「”」で囲む場合に選択します。								
シングルクォート	「'」で囲む場合に選択します。								
なし	囲み文字を使用しない場合に選択します。								
<p>取込ファイルパス</p>	<p>ファイル取り込み時に初期表示させるファイルの保存場所を指定します。 ※ 取り込みする際にも都度変更は可能です。 入力形式 : 「参照」ボタンをクリックして選択します。 初期状態 : 新規の場合、未入力 (表示なし) となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>  <p>ファイルを「開く」ボタンをクリックします。</p>								
<p>ファイル選択</p>	<p>取り込みするファイルの項目を<外部ファイルの項目>に表示します。</p>								
<p>プレビュー</p>	<p>取り込みするデータをフィルタ編集した値で見ることができます。 編集途中の確認に使用します。</p>								

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(3) 取り込みファイルの項目とゆうプリRの項目との紐付

取り込みするファイルの各項目をゆうプリRのどの項目に取り込みするか設定を行います。

① 「ファイル選択」ボタンをクリックします。



② 取り込みするファイルを選択して「開く」ボタンをクリックします。

取り込みファイルの1行目の見出しが表示されます。

取り込みファイルの項目をゆうプリR側のどの項目に取り込みするか設定を行います。

Point

カンマ区切りのデータのみ全カラムを表示します。
カンマ区切り以外のデータ（タブ区切り等）は1カラム目のみ表示します。
タブ区切り等のデータを使用される場合は、データのカラム位置を確認し
変換対象に設定を行ってください。

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

- ③ 取り込みファイルの項目を紐付します。
下記の①～②の何れかの方法で取り込みする項目を紐付します。

紐付方法① 取り込みファイルの項目をゆうプリRの変換対象欄にドラッグ&ドロップします。

取込出力フィルタ編集

ファイル(E) 編集(E)

取込出力フィルタ編集

会員ID: R0092294
ユーザー: 1

取込フィルタ名: 出荷データ用

取込ファイルパス: D:\取り込みデータ整理\取込データサンプル\出荷予定データファイル.csv 参照 列見出し あり 1 行

データ形式
● CSV 区切り文字 カンマ

変換対象1

お客様側管理番号: 列目

発送予定日: 列目 列目 列目

発送予定時間区分: 列目

出荷期限日: 列目

到着期限日: 列目

郵便種別: 列目

保冷種別: 列目

元/着払/代引: 列目

書留/セキュリティ種別: 列目

配達時間帯指定郵便種別: 列目

例として
取り込みファイルの4カラム目にある<お客様側管理番号>をゆうプリRの<お客様側管理番号>へ取り込みする場合、<変換対象1>欄に取り込みファイルの<お客様側管理番号>をドラッグアンドドロップします。

ドラッグアンドドロップ

紐付方法② 取り込みファイルの項目番号をゆうプリRの変換対象欄に直接入力する。

外部ファイルの項目

変換対象1 変換対象2 変換対象3 変換対象4 固定値

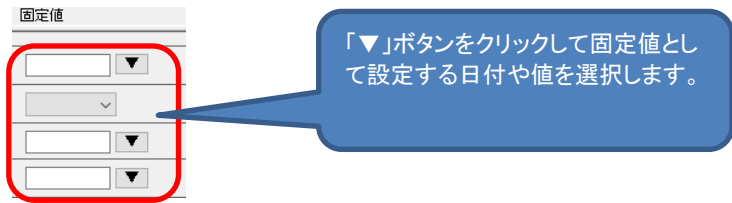
お客様側管理番号 4 列目

発送予定日: 列目 列目 列目

例として
取り込みファイルの4カラム目にある<お客様側管理番号>をゆうプリRの<お客様側管理番号>へ取り込みする場合、<変換対象1>欄に取り込みファイルの4カラム目である'4'を直接入力します。

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

外部ファイルの項目	取り込みするファイルを選択すると、〈外部ファイル項目〉にファイルの項目が表示されます。
変換対象 1	取り込みする項目がファイルのどの列目が指定します。 入力方法 : 直接入力 または 外部ファイルの項目からドラッグアンドドロップ 初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。
変換対象 2	取り込みする項目がファイルのどの列目が指定します。 入力方法 : 直接入力 または 外部ファイルの項目からドラッグアンドドロップ 初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。 以下のような項目で指定が行えます。 お届け先 郵便番号: <input type="text"/> 列目 <input type="text"/> 列目 例として、取り込みファイルのお届け先郵便番号が2つのコラムに分かれている場合、最初の3桁を〈変換対象1〉、最後の4桁を〈変換対象2〉へ設定します。
変換対象 3	取り込みする項目がファイルのどの列目が指定します。 入力方法 : 直接入力 または 外部ファイルの項目からドラッグアンドドロップ 初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。 以下のような項目で指定が行えます。 お届け先 電話番号: <input type="text"/> 列目 <input type="text"/> 列目 <input type="text"/> 列目 例として、取り込みファイルのお届け先電話番号が、市外局番、市内局番、加入者番号の3コラムに分かれている場合、市外局番を〈変換対象1〉、市内局番を〈変換対象2〉、加入者番号を〈変換対象3〉へ設定します。
変換対象 4	現在、未使用の項目です。
固定値	取り込みデータの値ではなく、固定値で設定する場合に指定します。 変換対象の列位置が指定されていてかつ固定値に規定値をした項目は指定した規定値で出力されます。  ※ 〈変換対象1〉に取り込み設定があり、固定値にも設定した場合エラーが発生する可能性があります。 取り込みデータか固定値かの、どちらかでのみ設定を行ってください。

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(4) 顧客コード、商品コードの設定について

顧客データや商品データを取り込みする場合、予めデータに顧客コード、商品コードを設定いただき、そのコードをゆうプリR側へ取り込みすることで、ゆうパック等のデータ入力時に顧客コード、商品コードで登録した情報を画面に呼び出すことが出来ます。
発送情報入力画面から入力する場合、お届け先や商品の入力が便利になります。

■ 顧客コードを取り込みする場合

取込出力フィルタ編集

取込出力フィルタ編集

会員ID: R0092294
ユーザー: 1

取込フィルタ名:

取込ファイルパス: 参照

列見出し あり 行

データ形式

CSV 区切り文字 カンマ 囲み文字 "(ダブルクォート)" エスケープ

外部ファイルの項目

変換対象1	変換対象2
顧客コード: <input checked="" type="checkbox"/> 列目	
お届け完了メール利用区分: <input type="checkbox"/> 列目	
お届け予定メール利用区分: <input type="checkbox"/> 列目	

更新 閉じる

■ 商品コードを取り込みする場合

取込出力フィルタ編集

取込出力フィルタ編集

会員ID: R0092294
ユーザー: 1

取込フィルタ名:

取込ファイルパス: 参照

列見出し あり 行

データ形式

CSV 区切り文字 カンマ 囲み文字 "(ダブルクォート)" エスケープ

外部ファイルの項目

変換対象1	変換対象2
商品番号: <input checked="" type="checkbox"/> 列目	
商品名称: <input type="checkbox"/> 列目	
商品カナ名称: <input type="checkbox"/> 列目	

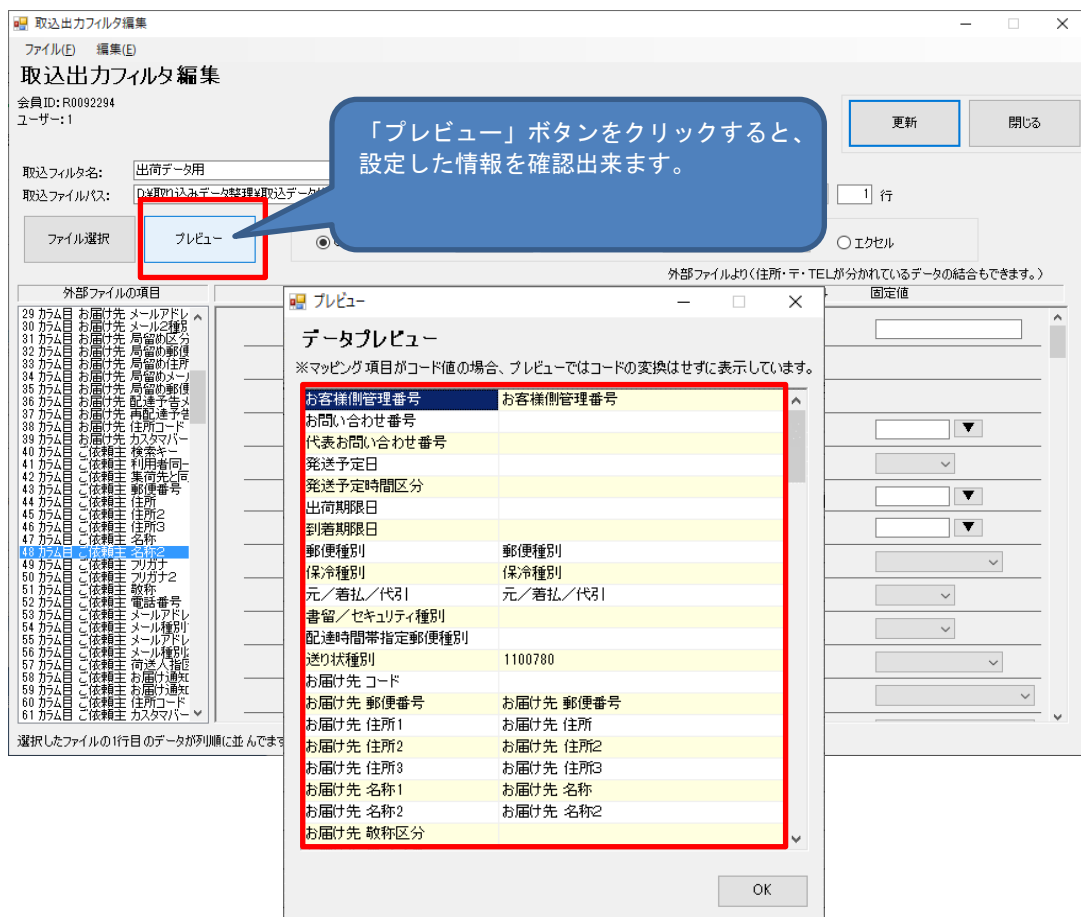
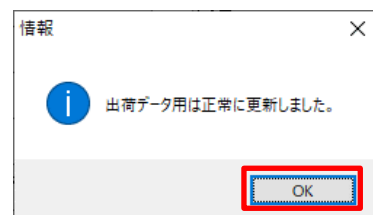
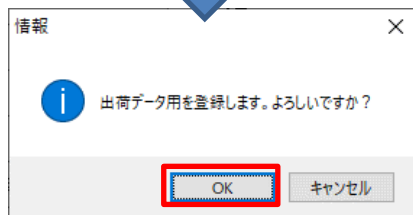
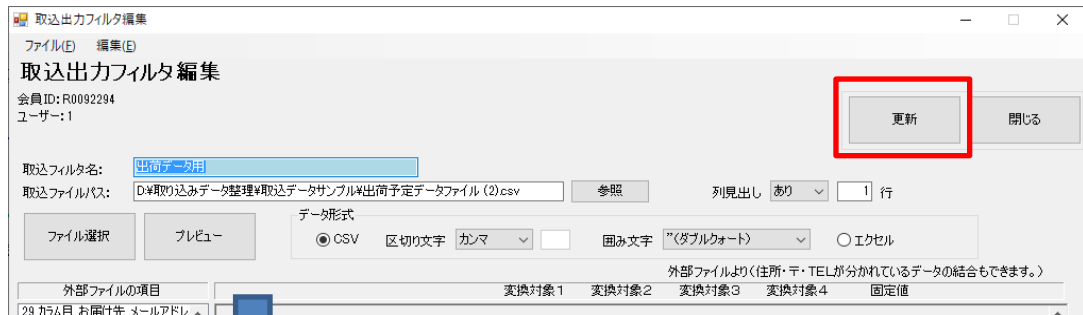
更新 閉じる

※ 発送予定データ編集画面で、顧客データ、商品データを参照する方法については、別紙〔5. 操作説明書 ①送り状データを登録する〕を参照ください。

2-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(5) 作成したフィルタ設定の登録

取り込みする項目の紐付が完了しましたら、「更新」ボタンをクリックして保存します。



2-6 登録したフィルタを変更・削除する方法

1. 登録したフィルタの修正方法

登録したフィルタを修正する場合は、以下の操作で行ってください。

(1) 取込出力フィルタ一覧画面を開きます。

【ゆうプリRスタートメニュー】でユーザーを選択後、「フィルタ設定」ボタンをクリックします。

① 取込用、出力用を確認し、修正するフィルタを選択します。

② 「修正」ボタンをクリックする。

③ 紐付設定等の修正が完了後「更新」ボタンをクリックして設定を保存します。

ゆうプリR スタートメニュー

ゆうプリR

会員番号 R0092294

ユーザー 動作確認用

基本設定 送り状設定 **フィルタ設定** お問い合わせ番号管理

Web集荷 バックアップ/リストア データ受け渡し

取込出力フィルタ一覧

会員ID: R0092294

ユーザー: 動作確認用

新規 **修正** 削除 ファイル取込 ファイル出力 コピー作成

取込 出力

取込フィルタ名: 出荷データ用

取込ファイルパス: D:\取込データ処理\取込データ

更新 閉じる

取込フィルタ名: 出荷データ用

取込ファイルパス: D:\取込データ処理\取込データ

外部ファイルの項目

変換対象1 変換対象2 変換対象3 変換対象4 固定値

お客様側管理番号: 4 列目

発送予定日: 列目 列目 列目

発送予定時間区分: 列目

出荷期限日: 列目 列目 列目

到着期限日: 列目 列目 列目

郵便種別: 10 列目

保冷種別: 11 列目

元/着払/代引: 12 列目

書留/セキュリティ種別: 列目

配達時間帯指定郵便種別: 列目

選択したファイルの1行目のデータが列順に並んでいます。

2-6 登録したフィルタを変更・削除する方法

2. 登録したフィルタの削除方法

登録したフィルタを削除する場合は、以下の操作で行ってください。
 ※ 削除を行うと復元は出来ませんのでご注意ください。

(1) 取込出力フィルター一覧画面を開きます。

【ゆうプリRスタートメニュー】でユーザーを選択後、「フィルタ設定」ボタンをクリックします。

② 「削除」ボタンをクリックします。

① 取込用、出力用を確認し、削除するフィルタを選択します。

「はい」ボタンをクリックします。

登録したフィルタは画面から削除されます。

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

ゆうプリRにCSVファイルやExcelファイルでデータを取り込みする場合は、予め取り込み用のフィルタを登録する必要があります。本項では、詳細編集でのフィルタ設定方法をご案内します。

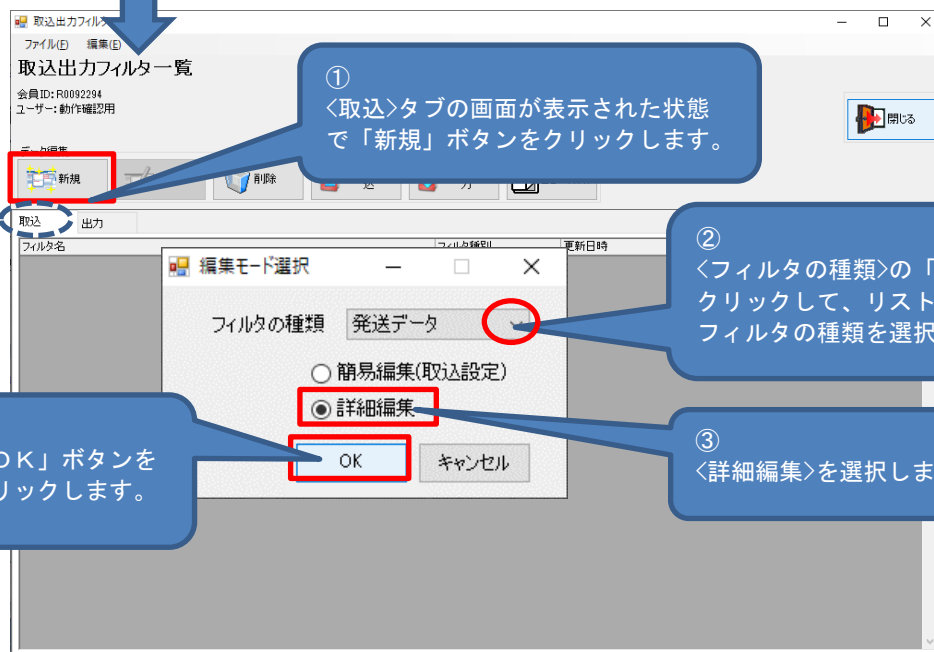
1. 取り込み用フィルタの登録方法

(1) 登録画面を開きます

【ゆうプリRスタートメニュー】でユーザーを選択後、「フィルタ設定」ボタンをクリックします。



本手順では、発送データを取り込みする場合を例に説明を行っております。



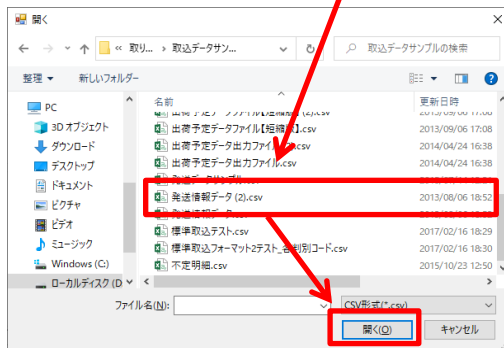
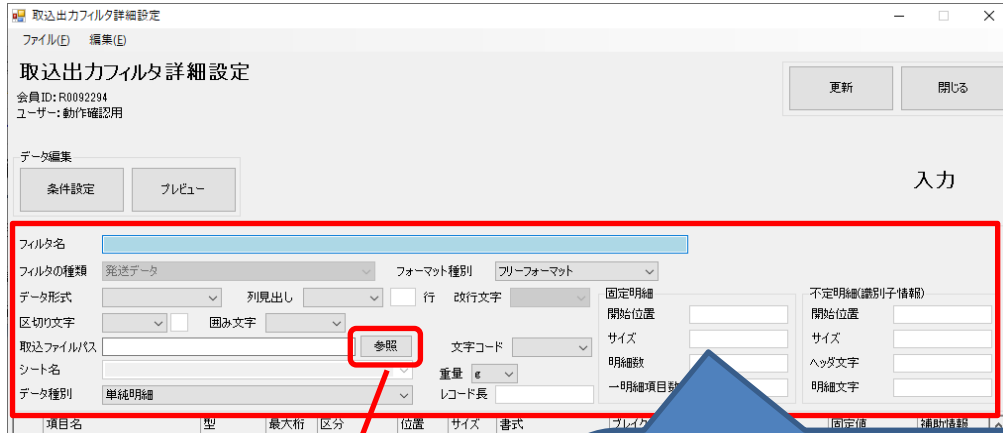
Point

- フィルタの種類について
登録出来るフィルタは、<発送データ>、<顧客データ>、<顧客商品データ>、<記事マスタ>です。
ご利用の用途を間違えないようご注意ください。

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(2) 取り込みするファイルに関する設定

『取込出力フィルタ詳細設定』画面が開きますので、取り込みするファイルに関する設定を行います。



- ① フィルタ名を入力します。
- ② フォーマット種別を選択します。
- ③ 列見出し、データ形式を設定します。
CSVファイルの場合、区切り文字、囲み文字を選択します。
- ④ 固定長テキストの場合、改行文字、レコード長を選択します。
- ⑤ 文字コードを選択します。
- ⑥ 重量を選択します。
- ⑦ Excelファイルの場合、シート名を選択します。
- ⑧ 「参照」ボタンをクリックして、取り込みするファイルを選択します。
- ⑨ データ種別を選択します。

■ 設定項目説明

取込フィルタ名 必須入力項目	<p>フィルタに任意の名前を付けます。</p> <p>入力形式 : 全角の場合、最大 50文字 半角の場合、最大 100文字 (全半角混在可能)</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 未入力 (表示なし)</p> <p>※ フィルタ名は、後から変更することができません。 登録後に変更が必要な場合は、「コピー作成」ボタンをご利用ください。</p>
フィルタの種類	<p>編集モード選択画面で選択したフィルタの種類を表示します。</p> <p>フィルタの種類は変更が出来ませんので、再度、編集モード選択画面から選択を行ってください。</p>

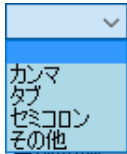
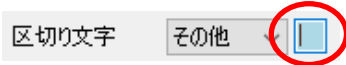
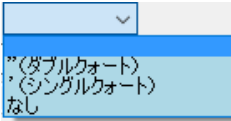
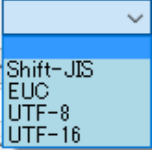
3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

<p>フォーマット種別 必須選択項目</p> <p>フリーフォーマット フリーフォーマット 楽天 e-決済 YAHOO AMAZON みずほファクター YAHOO Ver2.8 ビッダーズ 標準フォーマットv1 標準フォーマットv2 標準フォーマットv3</p>	<p>取り込みデータに合わせて自由に取り込みの設定が行えるフリーフォーマットと楽天やYahooデータ等を取り込みするための専用のフォーマットがあります。 取り込みするデータに合わせてフォーマット種別を選択してください。</p> <p>入力方法 : 「▼」ボタンをクリックしてフォーマットを選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 611 1390 1160"> <tr> <td>フリーフォーマット</td> <td>自由に取込設定を行う時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>楽天</td> <td>楽天データの取込設定時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>e-決済</td> <td>e-決済データの取込設定時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>YAHOO</td> <td>Yahooデータの取込設定時に選択します。 (ストアマネージャーのフォーマット)</td> </tr> <tr> <td>AMAZON</td> <td>Amazonデータの取込設定時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>みずほファクター</td> <td>みずほファクターデータの取込設定時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>YAHOO Ver2.8</td> <td>Yahooデータの取込設定時に選択します。 (ストアクリエイターProのフォーマット)</td> </tr> <tr> <td>ビッダーズ</td> <td>ビッダーズデータの取込設定時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>標準フォーマットv1</td> <td>標準フォーマットv1の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。</td> </tr> <tr> <td>標準フォーマットv2</td> <td>標準フォーマットv2の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。</td> </tr> <tr> <td>標準フォーマットv3</td> <td>標準フォーマットv3の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、フリーフォーマットとなります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>※ 楽天やYahoo等の注文データ取り込みに関しましては、別紙〔7. 楽天、アマゾン等の各社注文データ取込操作〕を参照ください。</p>	フリーフォーマット	自由に取込設定を行う時に選択します。	楽天	楽天データの取込設定時に選択します。	e-決済	e-決済データの取込設定時に選択します。	YAHOO	Yahooデータの取込設定時に選択します。 (ストアマネージャーのフォーマット)	AMAZON	Amazonデータの取込設定時に選択します。	みずほファクター	みずほファクターデータの取込設定時に選択します。	YAHOO Ver2.8	Yahooデータの取込設定時に選択します。 (ストアクリエイターProのフォーマット)	ビッダーズ	ビッダーズデータの取込設定時に選択します。	標準フォーマットv1	標準フォーマットv1の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。	標準フォーマットv2	標準フォーマットv2の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。	標準フォーマットv3	標準フォーマットv3の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。
フリーフォーマット	自由に取込設定を行う時に選択します。																						
楽天	楽天データの取込設定時に選択します。																						
e-決済	e-決済データの取込設定時に選択します。																						
YAHOO	Yahooデータの取込設定時に選択します。 (ストアマネージャーのフォーマット)																						
AMAZON	Amazonデータの取込設定時に選択します。																						
みずほファクター	みずほファクターデータの取込設定時に選択します。																						
YAHOO Ver2.8	Yahooデータの取込設定時に選択します。 (ストアクリエイターProのフォーマット)																						
ビッダーズ	ビッダーズデータの取込設定時に選択します。																						
標準フォーマットv1	標準フォーマットv1の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。																						
標準フォーマットv2	標準フォーマットv2の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。																						
標準フォーマットv3	標準フォーマットv3の取込設定時に選択します。 ※ 取り込みファイルのレイアウトは固定です。																						
<p>データ形式 必須選択項目</p> <p>カンマ、タブなどの区切り文字 Excel 固定長テキスト</p>	<p>取り込みするファイルの形式を選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックしてデータ形式を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 1424 1390 1653"> <tr> <td>カンマ、タブなどの区切り文字</td> <td>CSV (カンマ区切り)やTAB区切りされたデータの取り込み設定時に選択します。</td> </tr> <tr> <td>Excel</td> <td>Excelデータの取り込み設定時に選択します。 Microsoft Excel 2003以降が必要です。 ※ 拡張子<xls><xlsx>共に利用可能。</td> </tr> <tr> <td>固定長テキスト</td> <td>固定長テキストデータの取り込み設定時に選択します。</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力 (表示なし) となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	カンマ、タブなどの区切り文字	CSV (カンマ区切り)やTAB区切りされたデータの取り込み設定時に選択します。	Excel	Excelデータの取り込み設定時に選択します。 Microsoft Excel 2003以降が必要です。 ※ 拡張子<xls><xlsx>共に利用可能。	固定長テキスト	固定長テキストデータの取り込み設定時に選択します。																
カンマ、タブなどの区切り文字	CSV (カンマ区切り)やTAB区切りされたデータの取り込み設定時に選択します。																						
Excel	Excelデータの取り込み設定時に選択します。 Microsoft Excel 2003以降が必要です。 ※ 拡張子<xls><xlsx>共に利用可能。																						
固定長テキスト	固定長テキストデータの取り込み設定時に選択します。																						
<p>列見出し データ形式で固定長テキスト以外を選択した場合、必須選択項目</p>	<p>取り込みするデータの列見出しの'あり'、'なし'を選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして'あり'または'なし'を選択します。 ※ ファイルの1行目にデータの見出しがある場合、'あり'を選択します。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力 (表示なし) となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>																						

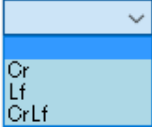
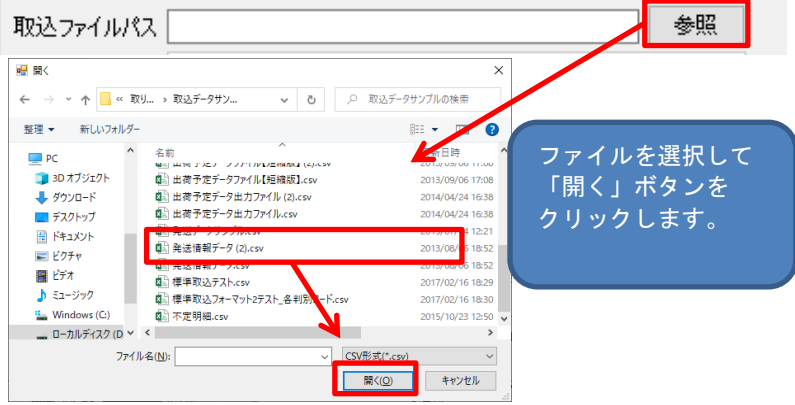
3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

<p>行</p> <p>列見出しを'あり'にした場合は、必須入力項目</p>	<p>列見出しを'あり'にした場合、見出しの行数を指定します。</p> <p>入力形式 : 半角数字 9文字</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>								
<p>区切り文字</p> <p>データ形式で<カンマ、タブなどの区切り文字>を選択の場合、必須選択項目</p> 	<p>取り込みファイル内のデータの区切り文字を指定します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして区切り文字を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 611 1385 869"> <tbody> <tr> <td>カンマ</td> <td>データ項目がカンマで区切られたデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>タブ</td> <td>データ項目がタブで区切られたデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>セミコロン</td> <td>データ項目がセミコロンで区切られたデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>データ項目が上述の選択肢以外の文字で区切られた場合に選択します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	カンマ	データ項目がカンマで区切られたデータの場合に選択します。	タブ	データ項目がタブで区切られたデータの場合に選択します。	セミコロン	データ項目がセミコロンで区切られたデータの場合に選択します。	その他	データ項目が上述の選択肢以外の文字で区切られた場合に選択します。
カンマ	データ項目がカンマで区切られたデータの場合に選択します。								
タブ	データ項目がタブで区切られたデータの場合に選択します。								
セミコロン	データ項目がセミコロンで区切られたデータの場合に選択します。								
その他	データ項目が上述の選択肢以外の文字で区切られた場合に選択します。								
<p>区切り文字(値)</p> <p><区切り文字>で'その他'を選択の場合、入力必須項目</p>	<p>取り込みファイル内のデータの区切り文字を入力します。</p> <p>入力形式 : 半角英数字 1文字</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>  <p>↑ この部分にファイルの区切り文字を入力します。</p>								
<p>囲み文字</p> <p>データ形式で'カンマ、タブなどの区切り文字'を選択の場合、必須選択項目</p> 	<p>取り込みファイル内のデータの囲み文字を選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして囲み文字を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 1294 1385 1395"> <tbody> <tr> <td>ダブルクォート</td> <td>「"」で囲む場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>シングルクォート</td> <td>「'」で囲む場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>囲み文字を使用しない場合に選択します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	ダブルクォート	「"」で囲む場合に選択します。	シングルクォート	「'」で囲む場合に選択します。	なし	囲み文字を使用しない場合に選択します。		
ダブルクォート	「"」で囲む場合に選択します。								
シングルクォート	「'」で囲む場合に選択します。								
なし	囲み文字を使用しない場合に選択します。								
<p>文字コード</p> 	<p>取り込みするデータの文字コードを選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして文字コードを選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 1585 1385 1720"> <tbody> <tr> <td>Shift-JIS</td> <td>Shift-JISを指定する場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>EUC</td> <td>EUCを指定する場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>UTF-8</td> <td>UTF-8を指定する場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>UTF-16</td> <td>UTF-16を指定する場合に選択します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ データ形式が<Excel>の場合、どれを選択しても<Shift-JIS>で取り込みます。それ以外は、文字化けとなるため作成元を確認してください。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	Shift-JIS	Shift-JISを指定する場合に選択します。	EUC	EUCを指定する場合に選択します。	UTF-8	UTF-8を指定する場合に選択します。	UTF-16	UTF-16を指定する場合に選択します。
Shift-JIS	Shift-JISを指定する場合に選択します。								
EUC	EUCを指定する場合に選択します。								
UTF-8	UTF-8を指定する場合に選択します。								
UTF-16	UTF-16を指定する場合に選択します。								

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

<p>改行文字</p> <p>データ形式で<固定長テキスト>を選択の場合、必須選択項目</p> 	<p>取り込みするデータの改行文字を選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして改行文字を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 445 1390 546"> <tbody> <tr> <td>Cr</td> <td>Crでの改行の場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>Lf</td> <td>Lfでの改行の場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>CrLf</td> <td>CrLfでの改行の場合に選択します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ファイルの作成元にご確認ください。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	Cr	Crでの改行の場合に選択します。	Lf	Lfでの改行の場合に選択します。	CrLf	CrLfでの改行の場合に選択します。
Cr	Crでの改行の場合に選択します。						
Lf	Lfでの改行の場合に選択します。						
CrLf	CrLfでの改行の場合に選択します。						
<p>レコード長</p> <p>データ形式で<固定長テキスト>を選択の場合、必須入力項目</p>	<p>取り込みするデータのレコード長を入力します。</p> <p>入力形式 : 半角数字 最大 4桁</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>						
<p>取込ファイルパス</p>	<p>ファイル取り込み時に初期表示させるファイルの保存場所を指定します。</p> <p>※ 取り込みする際にも都度変更は可能です。</p> <p>入力形式 : 「参照」ボタンをクリックして選択します。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> 						
<p>シート名</p> <p>データ形式で<Excel>を選択した場合、必須選択項目</p>	<p>取り込みファイルのデータが存在するExcelシート名を入力します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックしてシート名を選択します。</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>						
<p>重量</p>	<p>取り込みするデータの重量の単位を選択します。</p> <p>「条件設定」ボタンをクリックした際に表示される、<重量>の単位を選択することができます。</p> <p>※ ゆうプリRの項目は、<重量合計（g）>に取り込まれた値を参照します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして重量の単位を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 1720 1390 1787"> <tbody> <tr> <td>g</td> <td>重量の単位がgの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>kg</td> <td>重量の単位がkgの場合に選択します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、'g' となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	g	重量の単位がgの場合に選択します。	kg	重量の単位がkgの場合に選択します。		
g	重量の単位がgの場合に選択します。						
kg	重量の単位がkgの場合に選択します。						

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

データ種別	取り込みするデータ種別を選択します。	
<input type="checkbox"/> 単純明細 <input checked="" type="checkbox"/> 単純明細 <input type="checkbox"/> 固定明細 <input type="checkbox"/> 不定明細	入力形式	: 「▼」ボタンをクリックしてデータ種別を選択します。
	単純明細	1レコード1明細タイプのデータの場合に選択します。 (1ヘッダ付明細/1レコード)
	固定明細	1レコードあたり複数の品名明細データの場合に選択します。 (1伝票・複数明細/1レコード)
	不定明細	レコード区分毎でのヘッダ/明細が分かれるデータの取り込みの場合に選択します。 (レコード区分によるヘッダ/明細識別)
初期状態	: 新規の場合、単純明細となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。	

(3) 取り込みファイルの項目とゆうプリRの項目との紐付

取り込みするファイルの各項目をゆうプリRのどの項目に取り込みするか設定を行います。本項目では、単純明細データを例に説明します。固定明細データ、不定明細データの設定は本マニュアル〔③3-2 固定明細データのフィルタ設定〕、〔③3-3 不定明細データのフィルタ設定〕を参照ください。

① 単純明細データの例

単純明細データとは、1件のデータに明細データが1件のみのデータをいいます。明細データは、ゆうプリRの以下のフィルタ項目になります。

<商品番号>、<品名>、<個数>、<重量(g)>、<単価>、<消費税率区分>、<金額>

1レコードに取り込みする品名が1つの場合、単純明細データとなります。

P	Q	R	S	T	U	V
お届け先電話番号	品名CD	商品名	個数	品代金	消費税	サイズ
03-1111-2222	kZn2658	アクセサリ	3			60
03-1111-2222	kZn2659	腕時計	2			60
03-1111-2222	wYMO2687	パソコンディスプレイ	1			BigSize

この例では、明細データに該当する<品名CD>、<商品名>、<個数>が1レコードに1件のみとなっています。このようなデータ構成が単純明細になります。明細データが複数ある場合は、固定明細あるいは不定明細になります。

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

② 取り込みするデータに関する設定

取り込みするファイルの各項目をゆうプリRのどの項目に取り込みするか設定を行います。

項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	書式	ブレイク	必須	重複	空白を除く	固定値	補助情報
出荷元会員番号	文字列	8				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元パソコンID	文字列	4				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元ログイングループID	文字列	30				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元ログインユーザーID	文字列	30				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元ログイングループ名称	文字列	70				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元ログインユーザー名称	文字列	70				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元郵便番号	文字列	8				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元電話番号	文字列	20				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元住所-JIS11	文字列	11				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元住所-番地	文字列	50				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元住所-号	文字列	50				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
出荷元住所-ビル名	文字列	50				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
テンプレート番号	数値型	9				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
お届け先グループコード	文字列	15				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

■ 設定項目説明

区分 データ種別で'不定明細'を選択した場合、必須選択項目	不定明細データの取り込み時のヘッダ/明細区分を設定します。 入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして区分を選択します。			
	<table border="1"> <tr> <td>明細</td> <td>明細部の取込項目の場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>ヘッダー</td> <td>ヘッダー部の取込項目の場合に選択します。</td> </tr> </table>	明細	明細部の取込項目の場合に選択します。	ヘッダー
明細	明細部の取込項目の場合に選択します。			
ヘッダー	ヘッダー部の取込項目の場合に選択します。			
	初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。			

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

<p>位置</p> <p>固定値設定以外は必須設定項目</p>	<p>取り込みするファイルのデータ項目位置を指定します。</p> <p>入力形式 : 半角数字 入力方法 : 直接入力 初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>【設定例】</p> <table border="1" data-bbox="571 622 1342 712"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>お届け先 郵便番号</td> <td>お届け先 住所</td> <td>お届け先 住所2</td> <td>お届け先 名称</td> </tr> <tr> <td>1410031</td> <td>東京都渋谷区渋谷1-1-1</td> <td>日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階</td> <td>送り状印字システムサポートセンター</td> </tr> <tr> <td>1410031</td> <td>東京都渋谷区渋谷1-1-1</td> <td>日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階</td> <td>送り状印字システムサポートセンター</td> </tr> <tr> <td>1410031</td> <td>東京都渋谷区渋谷1-1-1</td> <td>日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階</td> <td>送り状印字システムサポートセンター</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="571 734 1222 949"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>型</th> <th>最大桁</th> <th>区分</th> <th>位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>お届け先 検索キー</td> <td>文字列</td> <td>15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お届け先 郵便番号</td> <td>文字列</td> <td>8</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>お届け先 住所</td> <td>文字列</td> <td>50</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>お届け先 住所2</td> <td>文字列</td> <td>50</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>お届け先 住所3</td> <td>文字列</td> <td>50</td> <td></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>A列～D列は左から順番に1～4番目の項目になります。〈お届け先郵便番号〉に取り込みする場合は、ゆうプリRの〈お届け先郵便番号〉の〈位置〉に'1'を入力します。同様に2～4番目の項目についても位置を入力します。</p>	A	B	C	D	お届け先 郵便番号	お届け先 住所	お届け先 住所2	お届け先 名称	1410031	東京都渋谷区渋谷1-1-1	日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	送り状印字システムサポートセンター	1410031	東京都渋谷区渋谷1-1-1	日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	送り状印字システムサポートセンター	1410031	東京都渋谷区渋谷1-1-1	日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	送り状印字システムサポートセンター	項目名	型	最大桁	区分	位置	お届け先 検索キー	文字列	15			お届け先 郵便番号	文字列	8		1	お届け先 住所	文字列	50		2	お届け先 住所2	文字列	50		3	お届け先 住所3	文字列	50		4				
A	B	C	D																																																				
お届け先 郵便番号	お届け先 住所	お届け先 住所2	お届け先 名称																																																				
1410031	東京都渋谷区渋谷1-1-1	日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	送り状印字システムサポートセンター																																																				
1410031	東京都渋谷区渋谷1-1-1	日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	送り状印字システムサポートセンター																																																				
1410031	東京都渋谷区渋谷1-1-1	日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	送り状印字システムサポートセンター																																																				
項目名	型	最大桁	区分	位置																																																			
お届け先 検索キー	文字列	15																																																					
お届け先 郵便番号	文字列	8		1																																																			
お届け先 住所	文字列	50		2																																																			
お届け先 住所2	文字列	50		3																																																			
お届け先 住所3	文字列	50		4																																																			
<p>サイズ</p> <p>データ形式で'固定長テキスト'を選択した場合、必須入力項目</p>	<p>取り込みするデータ項目のサイズ（項目桁数）を指定します。</p> <p>入力形式 : 半角英数字 最大 4文字 入力方法 : 直接入力 初期状態 : 新規の場合、未入力（表示なし）となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>【設定例】</p> <table border="1" data-bbox="571 1361 1254 1617"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>型</th> <th>最大桁</th> <th>区分</th> <th>位置</th> <th>サイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送り状種別</td> <td>文字列</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お届け先 検索キー</td> <td>文字列</td> <td>15</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お届け先 郵便番号</td> <td>文字列</td> <td>8</td> <td></td> <td>64</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>お届け先 住所</td> <td>文字列</td> <td>50</td> <td></td> <td>72</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>お届け先 住所2</td> <td>文字列</td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お届け先 住所3</td> <td>文字列</td> <td>50</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>51</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>この設定例の場合、〈お届け先郵便番号〉は、取り込みファイルの64バイト目から8バイトの長さで取り込む設定になります。〈お届け先住所〉は、72バイト目から30バイト取り込む設定です。</p>	項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	送り状種別	文字列	20				お届け先 検索キー	文字列	15				お届け先 郵便番号	文字列	8		64	8	お届け先 住所	文字列	50		72	30	お届け先 住所2	文字列	50				お届け先 住所3	文字列	50								35	16					51	13
項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ																																																		
送り状種別	文字列	20																																																					
お届け先 検索キー	文字列	15																																																					
お届け先 郵便番号	文字列	8		64	8																																																		
お届け先 住所	文字列	50		72	30																																																		
お届け先 住所2	文字列	50																																																					
お届け先 住所3	文字列	50																																																					
				35	16																																																		
				51	13																																																		

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 設定項目説明

<p>書式 データ型が日付型の項目の場合、必須選択項目</p> <p>設定なし</p> <p>設定なし</p> <p>小数1桁</p> <p>小数2桁</p> <p>小数3桁</p> <p>小数4桁</p> <p>前ゼロ埋め</p> <p>空白半角埋め</p> <p>空白全角埋め</p> <p>YYYYMMDD</p> <p>YYYY/MM/DD</p> <p>YYMMDD</p> <p>YY/MM/DD</p> <p>MMDD</p> <p>MM/DD</p> <p>YYYY年MM月DD日</p> <p>YY年MM月DD日</p> <p>MM月DD日</p>	<p>取り込みデータ内の書式から変換して取り込む必要がある場合に設定します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして書式を選択します。</p> <table border="1"> <tr> <td>設定なし</td> <td>特に設定がない場合を選択します。</td> </tr> <tr> <td>小数1桁</td> <td>取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。</td> </tr> <tr> <td>小数2桁</td> <td>取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。</td> </tr> <tr> <td>小数3桁</td> <td>取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。</td> </tr> <tr> <td>小数4桁</td> <td>取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。</td> </tr> <tr> <td>前ゼロ埋め</td> <td>値の前にゼロ埋めされているデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>空白半角埋め</td> <td>値の前に空白(半角)埋めされているデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>空白全角埋め</td> <td>値の前に空白(全角)埋めされているデータの場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>YYYYMMDD</td> <td rowspan="10"> <p>日付の書式については、別紙〔8. 入出力インターフェース仕様書〕を参照ください。</p> <p>ゆうプリRで日付データを取り込みする場合、書式の設定は不要です。別紙〔8. 入出力インターフェース仕様書〕の記載の日付形式であれば取り込みが可能です。</p> </td> </tr> <tr> <td>YYYY/MM/DD</td> </tr> <tr> <td>YYMMDD</td> </tr> <tr> <td>YY/MM/DD</td> </tr> <tr> <td>MMDD</td> </tr> <tr> <td>MM/DD</td> </tr> <tr> <td>YYYY年MM月DD日</td> </tr> <tr> <td>YY年MM月DD日</td> </tr> <tr> <td>MM月DD日</td> </tr> <tr> <td>MMDD</td> </tr> <tr> <td>MM/DD</td> </tr> <tr> <td>YYYY年MM月DD日</td> </tr> <tr> <td>YY年MM月DD日</td> </tr> <tr> <td>MM月DD日</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、「設定なし」となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書式</th> <th>取込データ例</th> <th>取込後イメージ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設定なし</td> <td>設定なし</td> <td>取込データそのまま</td> </tr> <tr> <td>前ゼロ埋め</td> <td>001000</td> <td>1000</td> </tr> <tr> <td>空白半角埋め</td> <td>"空白半角"1000</td> <td>1000</td> </tr> <tr> <td>空白全角埋め</td> <td>"空白全角"1000</td> <td>1000</td> </tr> </tbody> </table>	設定なし	特に設定がない場合を選択します。	小数1桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。	小数2桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。	小数3桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。	小数4桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。	前ゼロ埋め	値の前にゼロ埋めされているデータの場合に選択します。	空白半角埋め	値の前に空白(半角)埋めされているデータの場合に選択します。	空白全角埋め	値の前に空白(全角)埋めされているデータの場合に選択します。	YYYYMMDD	<p>日付の書式については、別紙〔8. 入出力インターフェース仕様書〕を参照ください。</p> <p>ゆうプリRで日付データを取り込みする場合、書式の設定は不要です。別紙〔8. 入出力インターフェース仕様書〕の記載の日付形式であれば取り込みが可能です。</p>	YYYY/MM/DD	YYMMDD	YY/MM/DD	MMDD	MM/DD	YYYY年MM月DD日	YY年MM月DD日	MM月DD日	MMDD	MM/DD	YYYY年MM月DD日	YY年MM月DD日	MM月DD日	書式	取込データ例	取込後イメージ	設定なし	設定なし	取込データそのまま	前ゼロ埋め	001000	1000	空白半角埋め	"空白半角"1000	1000	空白全角埋め	"空白全角"1000	1000
設定なし	特に設定がない場合を選択します。																																														
小数1桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。																																														
小数2桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。																																														
小数3桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。																																														
小数4桁	取り込みでは使用していません。出力時に、設定した書式で出力します。																																														
前ゼロ埋め	値の前にゼロ埋めされているデータの場合に選択します。																																														
空白半角埋め	値の前に空白(半角)埋めされているデータの場合に選択します。																																														
空白全角埋め	値の前に空白(全角)埋めされているデータの場合に選択します。																																														
YYYYMMDD	<p>日付の書式については、別紙〔8. 入出力インターフェース仕様書〕を参照ください。</p> <p>ゆうプリRで日付データを取り込みする場合、書式の設定は不要です。別紙〔8. 入出力インターフェース仕様書〕の記載の日付形式であれば取り込みが可能です。</p>																																														
YYYY/MM/DD																																															
YYMMDD																																															
YY/MM/DD																																															
MMDD																																															
MM/DD																																															
YYYY年MM月DD日																																															
YY年MM月DD日																																															
MM月DD日																																															
MMDD																																															
MM/DD																																															
YYYY年MM月DD日																																															
YY年MM月DD日																																															
MM月DD日																																															
書式	取込データ例	取込後イメージ																																													
設定なし	設定なし	取込データそのまま																																													
前ゼロ埋め	001000	1000																																													
空白半角埋め	"空白半角"1000	1000																																													
空白全角埋め	"空白全角"1000	1000																																													
<p>ブレイク</p>	<p>取り込みファイルの特定項目をキーにデータをまとめて取り込みします。</p> <p>入力形式 : チェックボックスにチェックを付けて選択します。 チェックなし ⇒ ブレイク指定しない チェックあり ⇒ ブレイク指定する</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(チェックなし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>※ ブレイク機能の詳細については、本マニュアル〔③3-5 取込ファイルの特定項目をキーにまとめる方法(ブレイク設定)〕を参照ください。</p>																																														

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

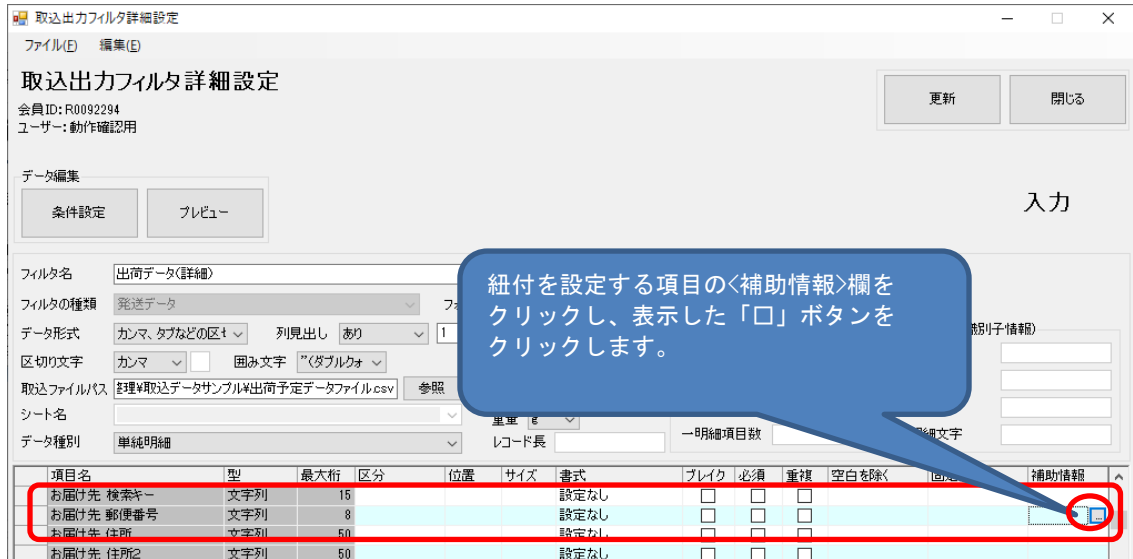
■ 設定項目説明

<p>必須</p>	<p>取り込みする項目を必須項目とします。</p> <p>入力形式 : チェックボックスにチェックを付けて選択します。 チェックなし ⇒ 必須にしない チェックあり ⇒ 必須にする</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(チェックなし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>																		
<p>重複</p>	<p>取り込みファイルの項目を重複チェックの対象とします。</p> <p>入力形式 : チェックボックスにチェックを付けて選択します。 チェックなし ⇒ 重複を許容する チェックあり ⇒ 重複をエラーとする</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(チェックなし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>※ 対象データは<取り込みファイル内>、<予定一覧>、<履歴一覧>です。</p>																		
<p>空白を除く</p> <div data-bbox="300 864 437 1256" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>空白を除く</p> <p>半角 左端</p> <p>半角 右端</p> <p>半角 両端</p> <p>全角 左端</p> <p>全角 右端</p> <p>全角 両端</p> <p>全半 左端</p> <p>全半 右端</p> <p>全半 両端</p> </div>	<p>取り込みする項目の空白部分を除いて取り込みします。</p> <p>※ データ取り込み時に、結合設定をせずに一つの項目のみを取り込む場合は、両端の空白を除いた形で取り込む為、設定は必要です。 結合設定を行う場合のみ必要に応じて設定してください。 結合設定の詳細は、本マニュアル〔③3-6 取込ファイルの項目を結合して取り込む方法〕を参照ください。</p> <p>例として'全角両端'を指定した場合 <□□名前1□□>と<□□名前2□□>を結合した場合 ⇒<名前1名前2>として取り込みします。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして空白処理を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 1196 1350 1491"> <tr><td>半角 左端</td><td>項目左端の空白(半角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>半角 右端</td><td>項目右端の空白(半角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>半角 両端</td><td>項目両端の空白(半角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>全角 左端</td><td>項目左端の空白(全角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>全角 右端</td><td>項目右端の空白(全角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>全角 両端</td><td>項目両端の空白(全角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>全半 左端</td><td>項目左端の空白(全角・半角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>全半 右端</td><td>項目右端の空白(全角・半角)部分を除きます。</td></tr> <tr><td>全半 両端</td><td>項目両端の空白(全角・半角)部分を除きます。</td></tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	半角 左端	項目左端の空白(半角)部分を除きます。	半角 右端	項目右端の空白(半角)部分を除きます。	半角 両端	項目両端の空白(半角)部分を除きます。	全角 左端	項目左端の空白(全角)部分を除きます。	全角 右端	項目右端の空白(全角)部分を除きます。	全角 両端	項目両端の空白(全角)部分を除きます。	全半 左端	項目左端の空白(全角・半角)部分を除きます。	全半 右端	項目右端の空白(全角・半角)部分を除きます。	全半 両端	項目両端の空白(全角・半角)部分を除きます。
半角 左端	項目左端の空白(半角)部分を除きます。																		
半角 右端	項目右端の空白(半角)部分を除きます。																		
半角 両端	項目両端の空白(半角)部分を除きます。																		
全角 左端	項目左端の空白(全角)部分を除きます。																		
全角 右端	項目右端の空白(全角)部分を除きます。																		
全角 両端	項目両端の空白(全角)部分を除きます。																		
全半 左端	項目左端の空白(全角・半角)部分を除きます。																		
全半 右端	項目右端の空白(全角・半角)部分を除きます。																		
全半 両端	項目両端の空白(全角・半角)部分を除きます。																		
<p>固定値</p>	<p>取り込みデータの値ではなく、固定値を設定する場合に指定します。 取り込みする項目に固定値をセットします。</p> <p>入力形式 : 全半角混在可能</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>※ 取り込みファイルの項目位置を設定してあり、かつ固定値を設定した場合、エラーが発生する可能性がありますので、重複した設定を行わないでください。 また、『取込補助』画面で固定値を設定した場合、修正や削除は『取込補助』画面で行ってください。 『取込補助』画面以外では反映されません。</p>																		

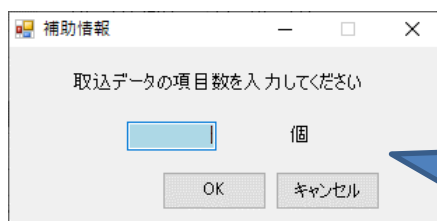
3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

- ③ 取り込みファイルの項目とゆうプリRの項目との紐付
下記の (a) または (b) の何れかの方法で取り込みする項目を紐付します。

紐付方法 (a) 取込補助画面を使用して取り込みファイルの項目とゆうプリRの項目を設定します。
取込補助画面では、データの取り込みに関する詳細な設定を行うことが出来ます。
取込補助画面は、以下の操作で起動出来ます。



■ データが認識されない場合の画面



こちらの画面が表示された場合は、取り込みファイルを正しく読み込みが出来ていないため、取り込みファイルの場所やシート名の選択等が正しいか設定を確認してください。

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 『取込補助』画面の構成

取込補助

取込データの編集

固定値

取込データから選択

取込データを切り出す 開始位置 バイト目から バイト

追加 削除

↓セットする値(下記順序で結合) ※複数項目を追加すると結合されたセット値になります

明細行設定項目

書式設定 設定なし ブレイク項目にする

空白を除く

必須チェックする 重複チェックする

取込先項目名選択

ヘッダ 明細

1. テンプレート	2. お届け先グループ	3. 処理番号	4. お客様側管理	5. 発送予定日	6. 発送予定時間	7. 発送日	8. 出荷期限日	9. 到着期限日	10. 郵便種別	11. 保冷種別
1			3444444444444444			2013/11/15	2013/11/15	2013/11/15	0	0

取込先項目名選択

- 出荷元ログイングループ名称
- 出荷元ログインユーザー名称
- 出荷元郵便番号
- 出荷元電話番号
- 出荷元住所-JIS11
- 出荷元住所-番地
- 出荷元住所-号
- 出荷元住所-ビル名
- テンプレート番号
- お届け先グループコード
- 処理番号
- お客様側管理番号
- 発送予定日
- 発送予定時間区分
- 発送日
- 出荷期限日
- 到着期限日
- 郵便種別
- 保冷種別
- 元/着払/代引
- 書留/セキュリティ/特定記録種別
- 配達時間帯指定郵便種別
- 送り状種別
- お届け先 検索キー
- お届け先 郵便番号

キャンセル 前へ 次へ 終了

■ 画面項目説明

① 固定値	<p><固定値>をセットする場合、チェックボックスにチェックを付け値を入力します。空白のみ、および先頭の空白は削除されます。</p> <p>入力形式 : 全半角混在可能</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>														
取込データから選択	<p>取り込む項目を<取込データから選択>にチェックし選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして取り込みする項目を選択します。</p> <p><列見出し>に”あり”を設定している場合は、取り込むデータの列見出し(列名)がプルダウンの選択肢となります。</p> <p><列見出し>に”なし”を設定している場合は、取り込むデータの列番号がプルダウンの選択肢となります。</p> <p>列見出し : あり</p> <table border="1"> <tr><td>1テンプレート番号</td></tr> <tr><td>2お届け先グループコード</td></tr> <tr><td>3処理番号</td></tr> <tr><td>4お客様側管理番号</td></tr> <tr><td>5発送予定日</td></tr> <tr><td>6発送予定時間区分</td></tr> <tr><td>7発送日</td></tr> </table> <p>列見出し : なし</p> <table border="1"> <tr><td>1項目目</td></tr> <tr><td>2項目目</td></tr> <tr><td>3項目目</td></tr> <tr><td>4項目目</td></tr> <tr><td>5項目目</td></tr> <tr><td>6項目目</td></tr> <tr><td>7項目目</td></tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	1テンプレート番号	2お届け先グループコード	3処理番号	4お客様側管理番号	5発送予定日	6発送予定時間区分	7発送日	1項目目	2項目目	3項目目	4項目目	5項目目	6項目目	7項目目
1テンプレート番号															
2お届け先グループコード															
3処理番号															
4お客様側管理番号															
5発送予定日															
6発送予定時間区分															
7発送日															
1項目目															
2項目目															
3項目目															
4項目目															
5項目目															
6項目目															
7項目目															

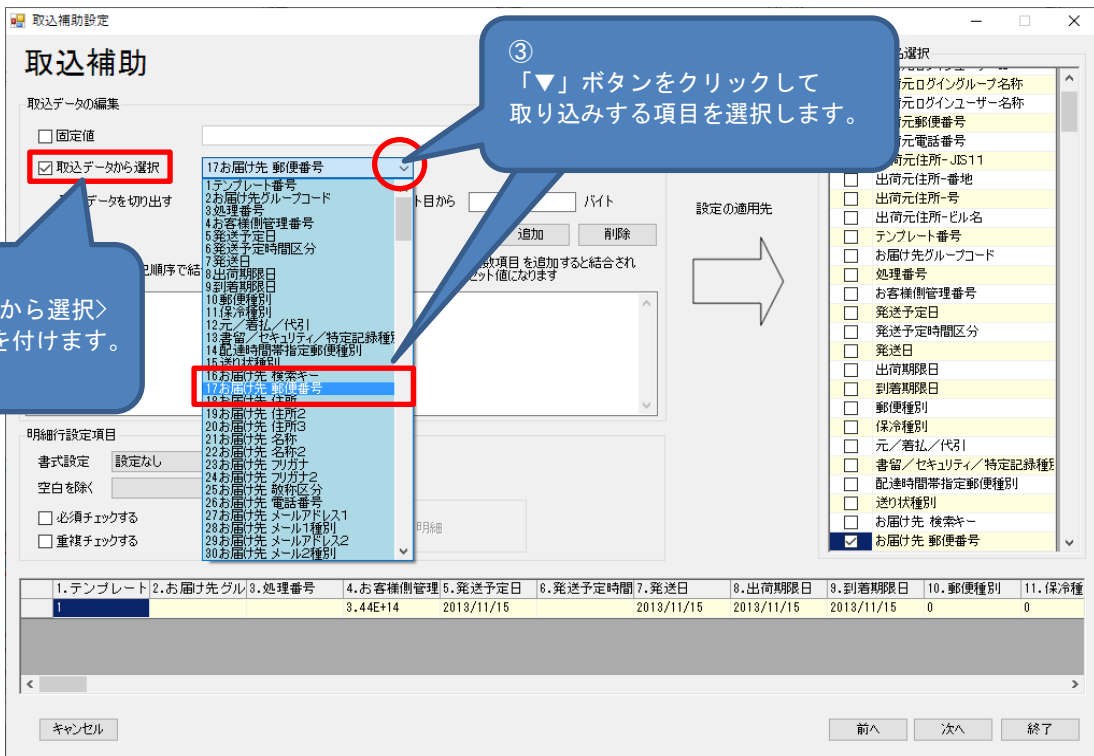
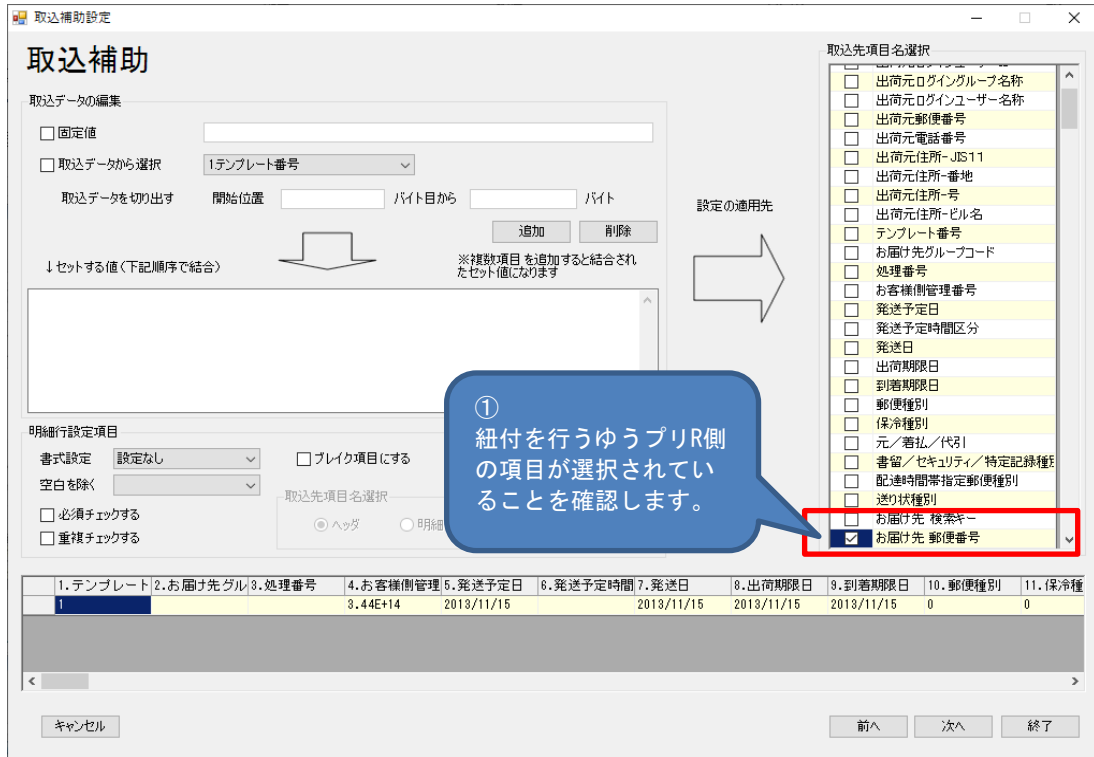
3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 画面項目説明

① 取込データを切り出す	<p>取り込み項目から切り出す文字列の開始位置と文字数を指定します。 入力形式 : 半角数字 例) 取込データ <東京都港区虎ノ門>のうち、<港区虎ノ門>の 全角5文字を切り出して取り込む。</p> <p>開始位置 <input type="text" value="7"/> バイト目から <input type="text" value="10"/> バイト ※ 全角1文字=2バイト換算 ※ 半角1文字=1バイト換算</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。 修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>				
追加・削除ボタン	<p>「追加」ボタンで取り込み設定を<セットする値>欄に設定します。 「削除」ボタンでセットした設定を削除します。</p>				
② セットする値	<p>取り込み設定を表示します。</p>				
③ 明細行設定項目	<p>取り込みデータに関する書式や空白処理等を設定します。 ※ 設定の詳細は、本マニュアル [③3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法]を参照ください。</p>				
④	<p>取り込みファイルのデータ内容を表示します。</p>				
⑤ 取込先項目名選択	<p>取り込みをするゆうプリR側の項目を選択します。 入力方法 : 「前へ」、「次へ」ボタンによる選択 チェックボックスによる選択</p> <table border="1" data-bbox="608 1131 1385 1198"> <tr> <td>チェックなし</td> <td>取込先の対象としない。</td> </tr> <tr> <td>チェックあり</td> <td>取込先の対象とする。</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(チェックなし)となります。</p>	チェックなし	取込先の対象としない。	チェックあり	取込先の対象とする。
チェックなし	取込先の対象としない。				
チェックあり	取込先の対象とする。				
⑥ 「前へ」ボタン 「次へ」ボタン	<p>現在の取り込み編集の設定内容が一時保存されて、⑤のゆうプリRの 項目のチェックを上へ移動します。 現在の取り込み編集の設定内容が一時保存されて、⑤のゆうプリRの 項目のチェックを下へ移動します。 ※ ⑤のゆうプリRの項目を選択する場合は、「前へ」ボタン、 「次へ」ボタンで移動してください。 マウスのチェックでは正常に設定が行えません。</p>				
「終了」ボタン	<p>設定を一時保存して『取込出力フィルタ詳細設定』画面へ戻ります。</p>				
「キャンセル」ボタン	<p>設定を一時保存しないで『取込出力フィルタ詳細設定』画面へ戻ります。 ※ 一度、終了ボタンで一時保存した設定はキャンセルされません。 『取込補助』画面で設定を削除してください。</p>				

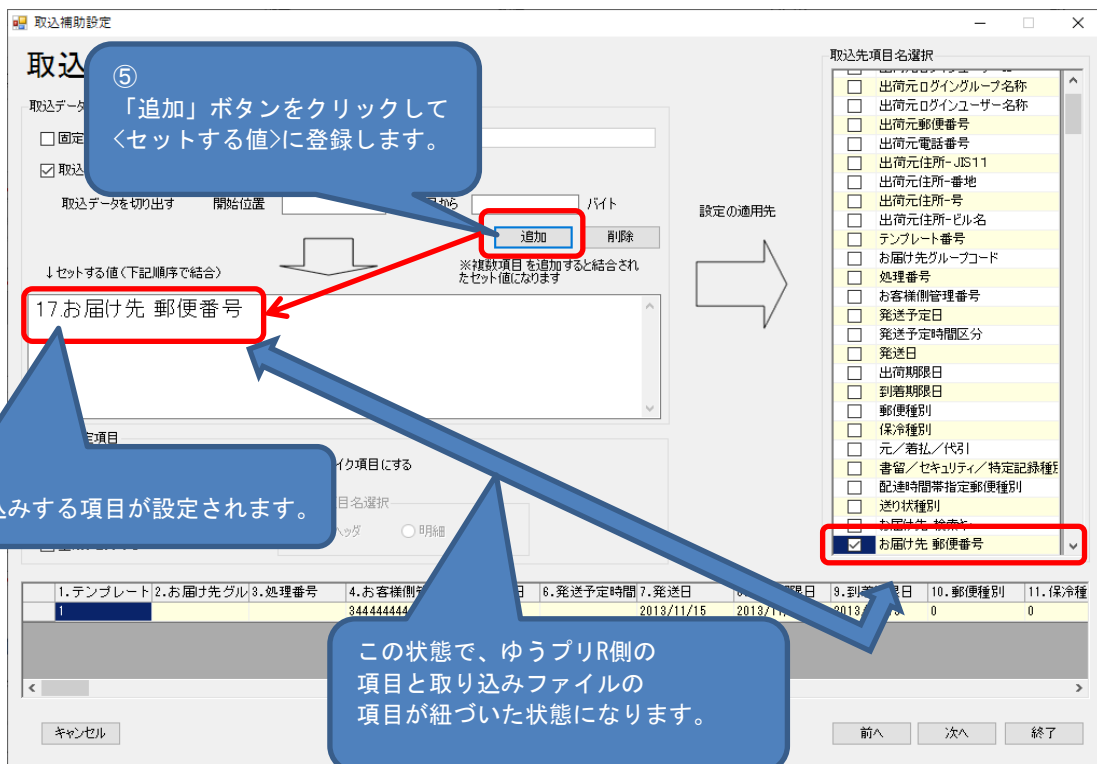
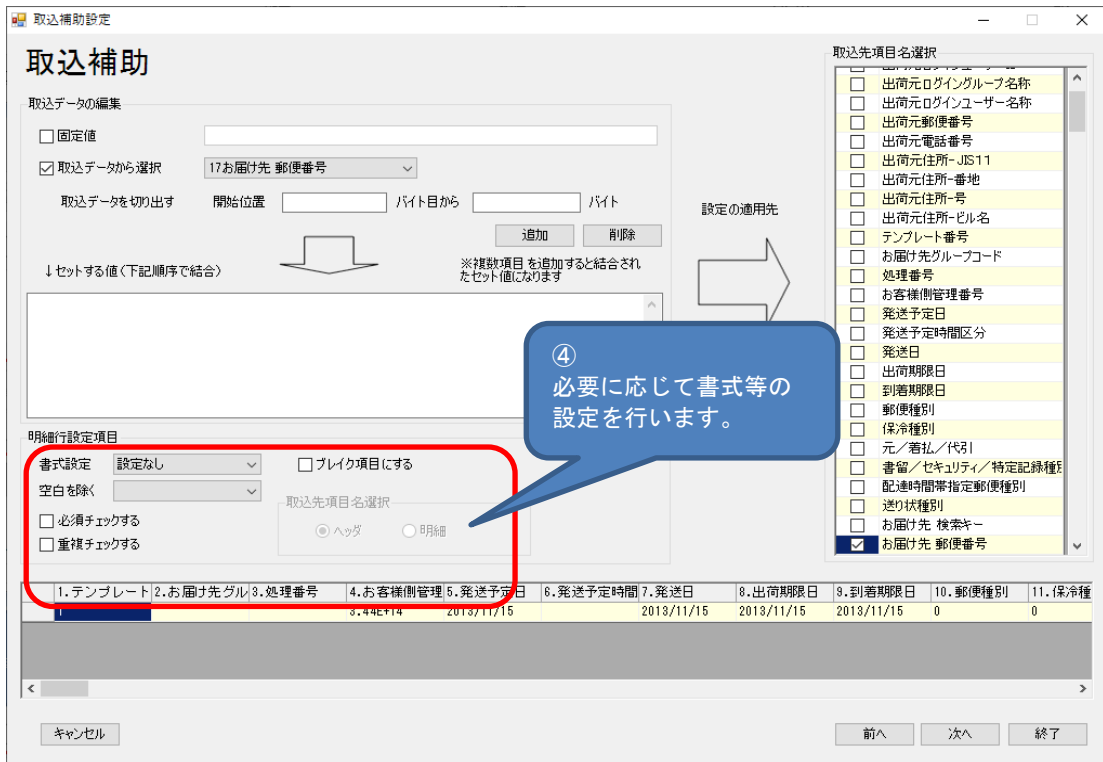
3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 取込補助画面での設定方法



3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

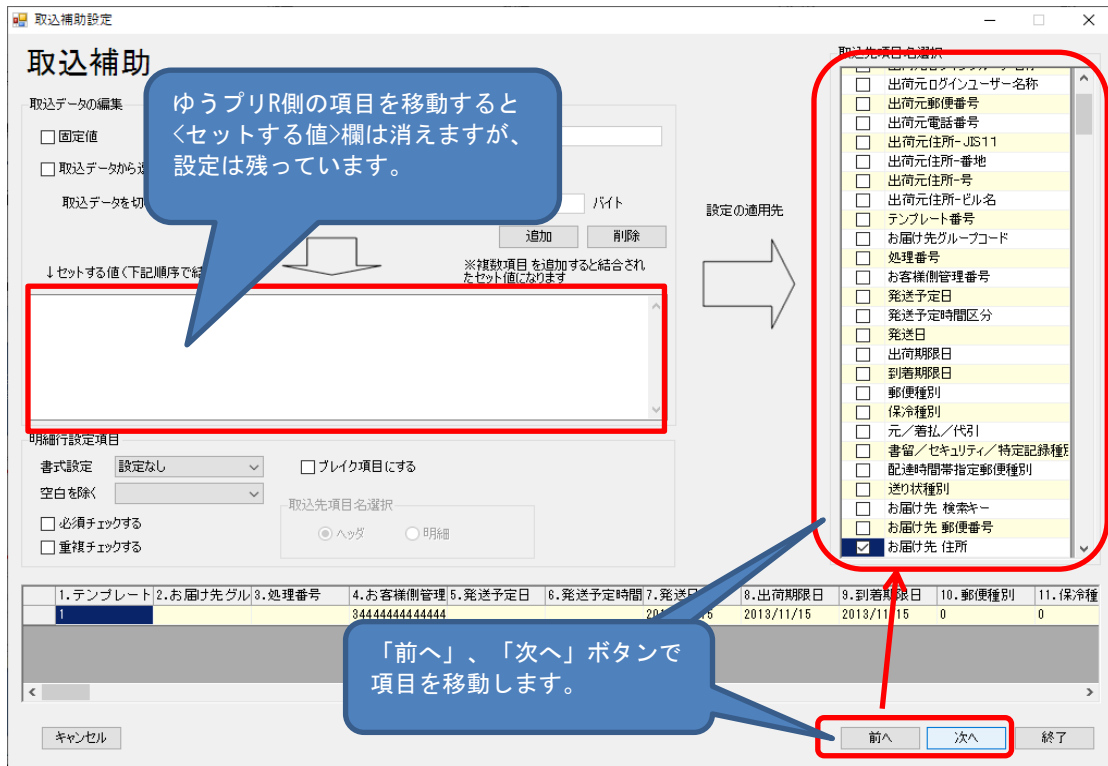
■ 取込補助画面での設定方法



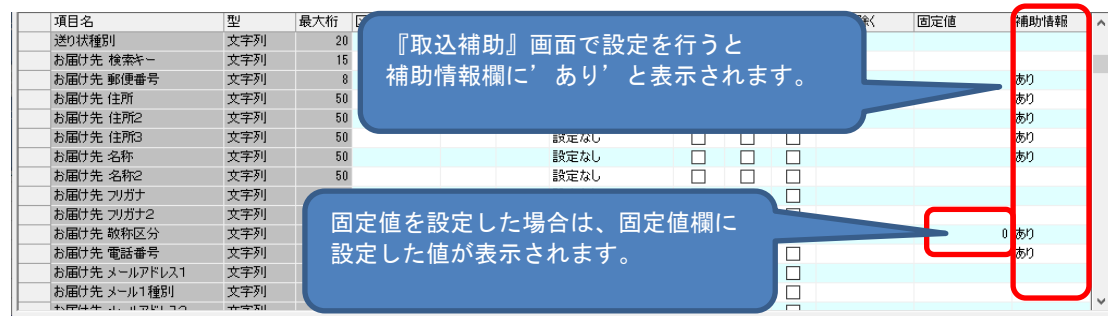
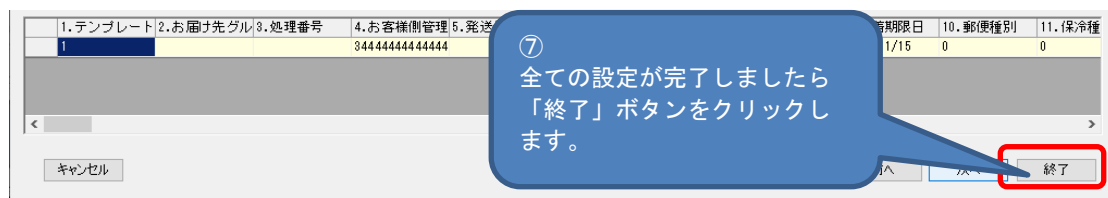
3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

■ 取込補助画面での設定方法

続けて、他の項目について設定する場合は、「前へ」ボタン、「次へ」ボタンでゆうプリR側の項目を選択し、同様な操作方法で取り込みファイルの設定を行います。



※ ゆうプリR側の項目を選択する際、選択する項目が離れている場合、一旦、「終了」ボタンで『取込補助』画面を閉じ、『取込出力フィルタ詳細設定』画面で該当項目の補助情報から『取込補助』画面を開いたほうが手間がなく簡単です。



3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

紐付方法(b) 『取込出力フィルタ詳細設定』の位置に取込ファイルの場所を直接入力する。

■ 取り込みファイルサンプル

A	B	C	D	E
お届け先 郵便番号 1410031	お届け先 住所 東京都渋谷区渋谷1-1-1	お届け先 住所2 日本郵便株式会社 渋谷郵便局 1階	お届け先 住所3	お届け先 名称 送り状印字システムサポートセンター

取込出力フィルタ詳細設定

会員ID: R0092294
ユーザー: 動作確認用

データ編集
条件設定 プレビュー

フィルタ名: 出荷データ(詳細)

フィルタの種類: 発送データ

データ形式: カンマ、タブなどの区切り文字 列見出し あり 1行 改行文字

区切り文字: カンマ 囲み文字: (ダブルクォー)

取込ファイルパス: 取込データサンプル出荷予定データ出力ファイル.csv 参照

文字コード: Shift-JIS

シート名: 重量 レコード長

データ種別: 単純明細

項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	書式	ブレイク	必須	重複	空白を除外	固定値	補助情報
お届け先 郵便番号	文字列	8		1		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 住所	文字列	50		2		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 住所2	文字列	50		3		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 住所3	文字列	50		4		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 名称	文字列	50		5		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 名称2	文字列	50				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

取り込みする項目の位置を確認し
フィルタ設定画面の位置に直接入力
します。

この例では、取り込みファイルの
A列からE列までを左から順番に
1~5の位置としてフィルタ設定画面
の位置に入力しています。

<位置>をクリックすることで
直接入力が可能となります。

取込出力フィルタ詳細設定

会員ID: R0092294
ユーザー: 動作確認用

データ編集
条件設定 プレビュー

フィルタ名: 出荷データ(詳細)

フィルタの種類: 発送データ

データ形式: カンマ、タブなどの区切り文字 列見出し あり 1行 改行文字

区切り文字: カンマ 囲み文字: (ダブルクォー)

取込ファイルパス: 取込データサンプル出荷予定データ出力ファイル.csv 参照

文字コード: Shift-JIS

シート名: 重量 レコード長

データ種別: 単純明細

更新 閉じる

入力

直接入力した場合の書式設定等は、
こちらの項目で設定を行ってください。

項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	書式	ブレイク	必須	重複	空白を除外	固定値	補助情報
お届け先 郵便番号	文字列	8		1		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 住所	文字列	50		2		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 住所2	文字列	50		3		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 住所3	文字列	50		4		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 名称	文字列	50		5		設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 名称2	文字列	50				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 フリガナ	文字列	60				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 フリガナ2	文字列	60				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 敬称区分	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 電話番号	文字列	20				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 メールアドレス1	文字列	100				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 メール1種別	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 メールアドレス2	文字列	100				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け先 メール2種別	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(4) 固定長テキストファイルの紐付設定

固定長テキストファイルを取り込みする場合、ExcelファイルやCSVファイルと設定方法が異なります。サンプルデータをもとに設定方法をご説明いたします。

① 取り込みするファイルに関する設定

取り込みファイルに関する設定は、単純明細の操作と同様に設定を行います。

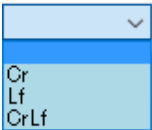
データ種別は、取り込みするファイルの構成をご確認いただき、〈単純明細〉、〈固定明細〉、〈不定明細〉から選択してください。本手順では、単純明細を例に説明いたします。

取込出力フィルタ詳細設定

固定長テキストの設定ポイント

〈データ形式〉は'固定長テキスト'を選択します。
 〈改行文字〉の「▼」ボタンをクリックして改行文字を選択します。〈レコード長〉には、1レコード全体の長さ(バイト数)を入力します。

■ 設定項目説明

<p>改行文字</p> <p>データ形式で'固定長テキスト'を選択の場合、必須選択項目</p> 	<p>取り込みするデータの改行文字を選択します。</p> <p>入力形式 : 「▼」ボタンをクリックして改行文字を選択します。</p> <table border="1" data-bbox="571 1294 1350 1391"> <tr> <td>Cr</td> <td>Crでの改行の場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>Lf</td> <td>Lfでの改行の場合に選択します。</td> </tr> <tr> <td>CrLf</td> <td>CrLfでの改行の場合に選択します。</td> </tr> </table> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p>	Cr	Crでの改行の場合に選択します。	Lf	Lfでの改行の場合に選択します。	CrLf	CrLfでの改行の場合に選択します。
Cr	Crでの改行の場合に選択します。						
Lf	Lfでの改行の場合に選択します。						
CrLf	CrLfでの改行の場合に選択します。						
<p>レコード長</p> <p>データ形式で'固定長テキスト'を選択の場合、必須入力項目</p>	<p>取り込みするデータのレコード長を入力します。</p> <p>入力形式 : 半角数字 最大 4桁</p> <p>入力方法 : 直接入力</p> <p>初期状態 : 新規の場合、未入力(表示なし)となります。修正の場合、登録されている内容を表示します。</p> <p>※ レコード長について、レコードサイズ以上の値を設定しても各項目で「位置とサイズ」を設定しますので問題ありません。実際のレコードサイズよりも少ない値を指定した場合は、取り込み項目が判定できずエラーとなる場合があります。</p>						

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(5) 顧客コード、商品コードの設定について

顧客データや商品データを取り込みする場合、予めデータに顧客コード、商品コードを設定いただき、そのコードをゆうプリR側へ取り込みすることで、ゆうパック等のデータ入力時に顧客コード、商品コードで登録した情報を画面に呼び出すことができます。
 発送情報入力画面から入力する場合、お届け先や商品の入力が便利になります。

■ 顧客コードを取り込みする場合

取込出力フィルタ詳細設定

会員ID: R0092294
ユーザー: 動作確認用

フィルタ名: 顧客データ(詳細)

フィルタの種類: 顧客データ

データ形式: カンマ、タブなどの区切り | 列見出し: あり | 1行

区切り文字: カンマ | 囲み文字: (ダブルクォー) |

取込ファイルパス: 込みデータ整理\取込データサンプル\顧客データ.csv

シート名:

データ種別: 単独明細

項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	書式	設定なし	プレク	必須	重複	空白を除く	固定値	補助情報
顧客コード	文字列	15				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		あり
お届け先住所利用区分	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
お届け予定メール利用区分	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
ご不在連絡メール利用区分	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
荷送人指図区分	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
配達時間帯区分	文字列	2				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
集荷時間帯区分	文字列	2				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
配達店止め区分	文字列	1				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

■ 商品コードを取り込みする場合

取込出力フィルタ詳細設定

会員ID: R0092294
ユーザー: 動作確認用

フィルタ名: 商品データ(詳細)

フィルタの種類: 顧客商品データ

データ形式: Excel | 列見出し: あり

区切り文字: | 囲み文字: |

取込ファイルパス: 込みデータ整理\取込データサンプル\商品データ.xlsx

シート名: 顧客データ

データ種別: 単独明細

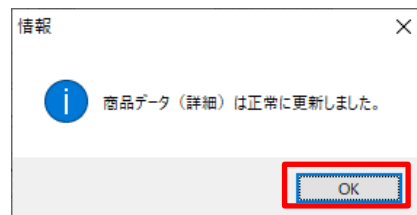
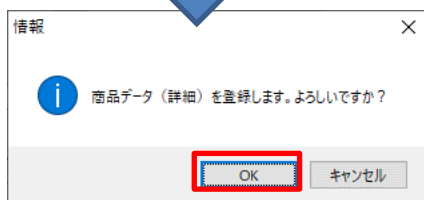
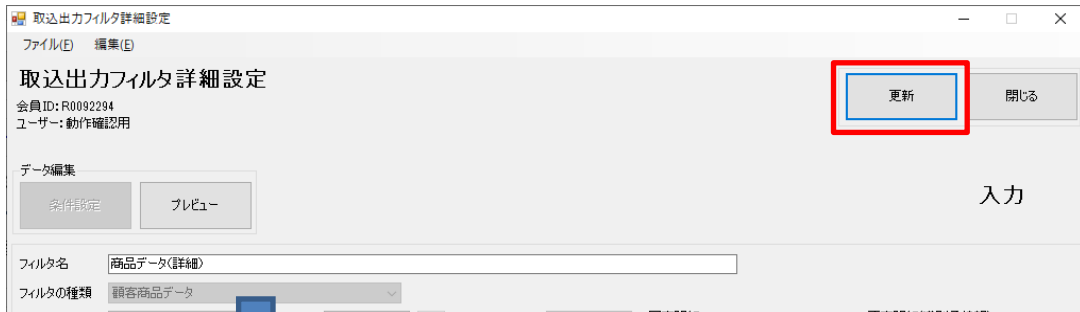
項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	書式	設定なし	プレク	必須	重複	空白を除く	固定値	補助情報
商品番号	文字列	20				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		あり
商品名称	文字列	30				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		あり
商品カナ名称	文字列	50				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
商品サイズ/厚さ区分	文字列	4				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
個数	数値型	5				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
重量(g)	数値型	5				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
単位	数値型	7				設定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

※ 発送予定データ編集画面で、顧客データ、商品データを参照する方法については、別紙〔5. 操作説明書 ①送り状データを登録する〕を参照ください。

3-1 取り込み用のフィルタを登録する方法

(6) 作成したフィルタ設定の登録

取り込みする項目の紐付が完了しましたら、「更新」ボタンをクリックして保存します。



「プレビュー」ボタンをクリックすると、設定した情報を確認出来ます。

プレビュー画面の「データプレビュー」には、以下のような項目が表示されます。

項目名	型	最大桁	区分	位置	サイズ	書式	設定
出荷元会員番号	文字列	8					設定なし
出荷元パソコンID	文字列	4					設定なし
出荷元ログイングループID	文字列	30					設定なし
出荷元ログインユーザーID	文字列	30					設定なし
出荷元ログイングループ名称	文字列	70					設定なし
出荷元ログインユーザー名称	文字列	70					設定なし
出荷元郵便番号	文字列	8					設定なし
出荷元電話番号	文字列	20					設定なし
出荷元住所-JIS11	文字列	11					設定なし

※マッピング項目がコード値の場合、プレビューではコードの変換はせずに表示しています。

項目名	値
出荷元住所	
到着期限日	
郵便種別	
保冷種別	
元/着払/代引	
書留/セキュリティ/特定記録用	
配達時間帯指定郵便種別	
送り状種別	
お届け先 検索キー	
お届け先 郵便番号	17.お届け先 郵便番号
お届け先 住所	18.お届け先 住所
お届け先 住所2	19.お届け先 住所2
お届け先 住所3	20.お届け先 住所3
お届け先 名称	21.お届け先 名称
お届け先 名称2	
お届け先 フリガナ	
お届け先 フリガナ2	
お届け先 敬称区分	0
お届け先 電話番号	26.お届け先 電話番号
お届け先 メールアドレス1	
お届け先 メール1種別	
お届け先 メールアドレス2	

Note

- フィルタ詳細設定画面の<位置>項目に設定してもプレビューには表示されません。
プレビュー画面に表示される内容は以下の場合です。
- ・フィルタ詳細設定画面で固定値を入力
 - ・補助画面で設定（固定値や取り込みデータから選択）